

2021.5.1 野のはな保育園

散歩の上着が要らない日もあるくらい暖かくなり、公園に行くと虫や草花を探し始めます。 八重桜が落ちていると「ふーっ」と綿毛のように息を吹きかけるのですが、「飛ばないねぇ」と。 「これは、八重桜だから飛ばないんだよ。ここをつまんで花弁を取ると桜吹雪~」と言って 見せると、「雪~っ!」と言い走っていく子どもたちの可愛い姿に保育士も笑顔が出ます。 子どもたちと一緒にたくさんの春を探して楽しみたいと思います。



*今月からクラスの様子(写真)と、おもしろエピソードも載せていきたいと思います。











給食の様子です









「シロツメクサ」

保育者:「これシロツメクサだよー」

子ども:「違うよぉ!お花よ!」 保育者:「シロツメクサだよ」

子ども:「お花よ」

保育者:「そうだよね~

お花でもあるよね」

咲いているのは花であって、

シロツメクサ=別の物だったのでしょ

うか。

「ダンゴムシ?」

犬が草を嗅いでいたのを見て、

子ども:「ダンゴムシ食べてるーっ」と。 保育者:「草をクンクンと嗅いでいるん だよ。ダンゴムシは食べていないよ」と 話すと、しばらく犬の様子を見ていまし

た。

前日の公園で、大小様々なダンゴムシを 見たのを覚えていて、そう思ったようで

す。